11月経営会議
決定事項の共有

上期の着地、新工場の稼働時期、主力製品の値上げ、在宅勤務の拡大。
2時間の議論で決まった4件と、3つの宿題をまとめました。

開催日
2026年11月10日（火）

時間
14:00 〜 16:00

場所
本社 大会議室

出席
社長・役員4名・部長6名

目次

この会議で決まったのは、4件です。

01 上期の振り返り

売上558百万円・達成率93%。下期の目標は据え置く。

02 新工場の稼働

1月稼働を2月へ変更。稼働後の生産能力は1.3倍。

03 主力製品の値上げ

4月から平均6%。1月中に営業部が顧客へ案内。

04 働き方の見直し

在宅勤務を週1日から週2日へ。12月試行、3月評価。

宿題 3件　案内文（営業部長・12/10）／新日程表（製造部長・11/20）／在宅勤務規程（人事部長・11/30）

上期の売上は558百万円、目標に42百万円届きませんでした。

上期 売上実績

558 百万円

目標

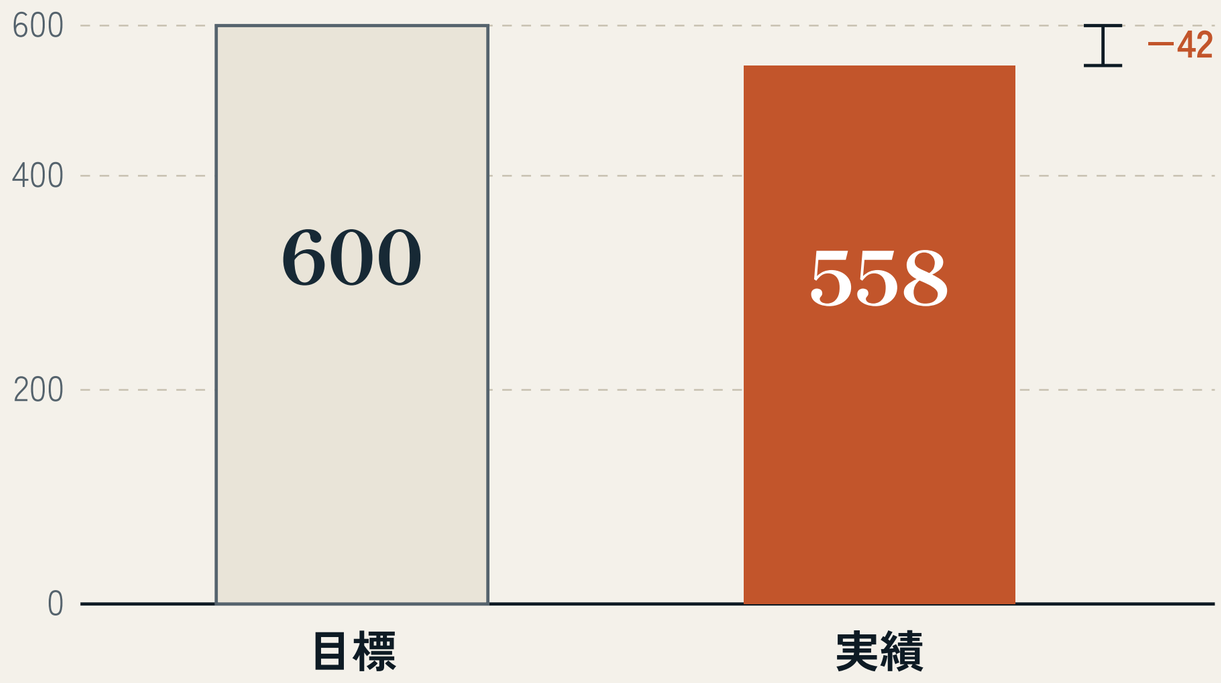
600百万円

達成率

93%

差は42百万円。下期の目標は据え置きと決定しました。

上期売上｜目標と実績（百万円）



設備納入の3週間の遅れで、稼働は1月から2月へ1か月ずれます。



稼働後の生産能力

1.3倍



議題 03 ／ 主力製品の値上げ

材料費が前年比12%上がったため、4月から平均6%値上げします。

原因

材料費（前年比）

+12%

上昇分を社内で吸収しきれない水準に達しました。

決定

主力製品の価格（平均）

+6%

2026年4月の出荷分から適用します。

顧客への案内の段取り

STEP 1

12月10日まで｜案内文を作成

担当：営業部長

STEP 2

1月中｜顧客へ案内

担当：営業部

STEP 3

4月｜新価格の適用

平均6%の値上げ

議題 04 ／ 働き方

在宅勤務を週1日から週2日に広げ、12月から試行します。

1週間の内訳（月～金）



※ 曜日の割り当ては各部門の運用に合わせます（図は週2日の考え方を示したもの）。

試行から評価までの流れ

2026年12月｜試行開始
週2日の在宅勤務を全部門で試します。

11月30日まで｜規程の改定
人事部長が在宅勤務規程を改定します。

2027年3月｜評価
試行の結果を評価し、継続の可否を判断します。

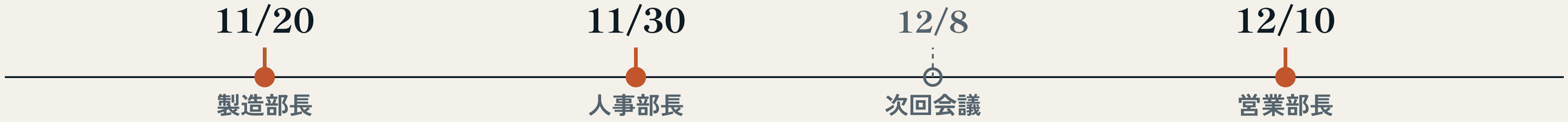
> **試行であり、本決定ではありません。3月の評価までは現行規程の改定版で運用します。**

宿題

部長3名に、11月20日から12月10日までの宿題があります。

期限順	宿題	担当	期限	関連議題
1	**新工場の新しい日程表の作成**	製造部長	11月20日	議題 02
2	**在宅勤務の規程改定**	人事部長	11月30日	議題 04
3	**値上げの案内文の作成**	営業部長	12月10日	議題 03

期限を並べると



まとめ

欠席された方は、この4行だけ押さえてください。

01 上期は558百万円・達成率93%。下期の目標は600百万円のまま据え置く。 — 据え置き

02 新工場の稼働は1月から2月へ。稼働後の生産能力は1.3倍。 — 1か月の遅れ

03 主力製品を4月から平均6%値上げ。案内は1月中に営業部から。 — 4月適用

04 在宅勤務は週2日へ。12月に試行を開始し、3月に評価する。 — 試行

宿題
3件（製造・人事・営業の各部長）

次回
12月8日 14:00

次回の経営会議

12月8日（火）14:00

宿題3件の進捗確認から始めます。11月20日・11月30日が期限のものは、会議前に完了している前提で議題を組みます。

出典：2026年11月10日 経営会議 議事録